

洗足徒然日記

報道委員会

いよいよ今年度、最後の日記となりました。今年度初めての試みで、わずかな本数ではありましたが、本日記をお届けできたことをうれしく思います。

さて、洗足学園では15日に前田ホールにて、高校3年生の卒業式が行われました。式は、6年間の集大成にふさわしい荘厳なものでした。卒業される先輩の凛としたお姿はとても輝かしく、在校生にとって感極まるものがありました。自分たちも笑顔で卒業したい、夢へ向かって頑張ろう、と奮起した次第です。

また、23日の終業式をもちまして、今年度も無事に終了しました。3月といえばやはり東日本大震災が思い出されます。何事もなく春を迎えた現在、日常生活を送れることに感謝の気持ちを忘れまい、と改めて感じています。

初めて後輩をもつ新中学2年生、進路について考え始める新中学3年生・新高校1年生、行事のリーダーとなる新高校2年生、そして受験期を迎える新高校3年生。各々が新学年への期待と不安をもちながらも、充実した1年を送ることと思います。そうした洗足学園での日々を、来年度もまたここでお伝えしていけたらと思っております。

お読みいただいた皆様、どうもありがとうございました。

平成27年度 報道委員会



高校3年生
卒業式